

# こ れ だ け は

## はじめに

## ネットいじめの怖さ

### 逃げ場がない

- ・ 場所、距離、時間帯に関係なく起こる

### スピード性

- ・ 一晩で世界が変わる

### リアルな関係を反映

- ・ ネットだけで完結していない
- ・ リアルの反動からの嗜虐性

### 匿名性

- ・ 相手の特定が困難
- ・ 被害者にも加害者にもなる
- ・ なりすましもある



### 閉鎖性

- ・ 外部から発見しにくい
- ・ 裏アカウント等の存在

### モラルの欠如

- ・ 罪の意識が薄い
- ・ 知識不足による誤解やトラブル

### 無責任な同調

- ・ 不特定多数と共有
- ・ 不確かな情報やフェイク

## 初期対応

## 「まず、これだけは！」

### ネットいじめの相談を受けた

<いじめを受けた子が事実を知っているケース>

### いじめを受けた子、 その保護者へ

#### ①まずいじめを受けた子から聴き取り

- 「いつ」「どこで(何に)」「誰が」「どんなことを」
- 証拠の有無「**保存するまで消さないで**」
- 状況把握 (どうして知ったか・拡散の状況など)



#### ②心の寄り添い「**あなたを守る**」

#### ③いじめを受けた子の保護者へ連絡

- 様子や状況の情報共有
- データを保存してもらう

※日時・内容・相手・URLやアプリ・会社名等が分かるように  
※事実確認が終わるまで情報をむやみに広げないよう助言する

一人で悩まない  
やり返さない

学習用タブレットがいじめ問題(事案)に関わる場合は、学校から  
速やかに教育センターへ報告する (0565-48-2051)

# 事例1 グループトークに悪口を書き込まれた

## 内容

グループトークで、Aの悪口をB・C・Dが書き込んだ不安になったAが、次の日担任の先生に相談した

### Aの携帯画面

- A・B・C・Dのグループトーク
- B: Aって今日なんで休んだの？
  - C: そりゃ、ズルじゃね？
  - D: wwwww
  - C: Aくーん無視ですか？
  - ...
  - B: 無視ってキモッ
  - C: 何様？まじウザッこっちも無視しよ

### A君の心の中をのぞいてみよう



後で返信しようと思っていたのに...

先生に言うと仕返しされないかな

嫌われちゃった悲しいよ

グループから抜きたいな

Dはどう思っているのかな

学校に行きたくないな



### 問題点

誹謗中傷する行為

証拠を簡単に消すことができる



いじめを行った子の判別が困難

リアルな生活にも影響





# 「悪口・書き込み」指導のポイント

当日の対応・証拠保存

## 1 いじめを受けた子

### ①聴き取り

- トーク内容は残っているか       相手は誰か
- 誰が知っているか       どんなことが不安・心配か

### ②心の寄り添い(伝えたいメッセージ)

- 「**無理に返信しなくてよい**」「**やり返さない**」
  - 学校での見守り「あなたを守る」
- ※本人の辛い気持ちに寄り添う



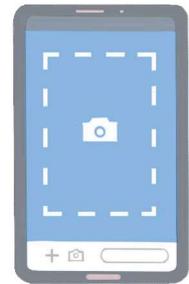
## 2 いじめを受けた子の保護者

### ①様子や状況の情報共有

### ②データの保存の依頼

- トーク内容（日時・前後の内容）       相手の情報
- ※証拠保存は**紙・画像・動画等で残す**とよい

### ③保護者の意向の確認



## 3 いじめを行った子

### ①事実の確認

- 「あなたが書いたものですか」と確認
- ※「なりすまし」のケースに留意する
- 書き込んだ理由・状況など

### ②指導

- 誹謗中傷は、いじめ・犯罪行為である
- 軽い気持ちで書き込まない



事実確認・対応

## 4 いじめを行った子の保護者

- 確認できた事実を伝える
  - いじめを受けた子・保護者の意向（削除など）を伝える
- ※他のトークメンバーへの周知、削除方法など相談にのる
- SNS等の使い方の改善など、家族への協力を依頼

## 事例2

# 画像を加工されて拡散された

### 内容

BはAの写真を加工した画像を、SNSに投稿して拡散した  
それを知ったAは担任に相談した



【Aの写真】



A君の心の中を  
のぞいてみよう



聖徳A子(笑)

【Aの加工された画像】

なんでBくんは  
こんなことして  
きたんだろう

写真を勝手に  
使われて嫌だな

どこまで広がっ  
ちゃうんだろう

仕返しして  
やろうかな



### 問題点

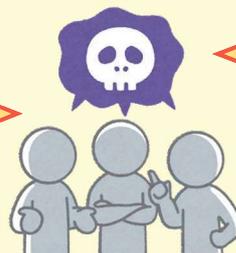
同意を  
得ていない

知らぬ間に  
広がってしまう



著作権・肖像権  
侵害

二次被害を  
生んでしまう





# 「画像の拡散」指導のポイント

当日の対応・証拠保存

## 1 いじめを受けた子

### ① 聴き取り

- SNSのページや加工された画像など証拠はあるか
- 誰が関わっているか       どんなことが不安・心配か

### ② 心の寄り添い（伝えたいメッセージ）

- 「やり返さない」「無理に見ない」
- ※非表示やミュートで見えなくすることもできる
- 学校での見守り「あなたを守る」
- ※本人の辛い気持ちに寄り添う



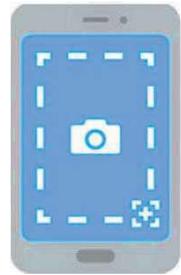
## 2 いじめを受けた子の保護者

### ① 様子や状況の情報共有

### ② データの保存の依頼

- 拡散された情報（いつ・どこに・だれが）
- ※証拠保存は紙、画像、動画で残すとよい

### ③ 保護者の意向の確認



## 3 いじめを行った子

### ① 事実の確認

- 誰が関わっているか
- 加工・投稿した理由・状況など

### ② 指導

- 誹謗中傷は、いじめ・犯罪行為である
- 軽い気持ちで書き込まない
- 一度拡散してしまうと、すべてを消すことが困難である



事実確認・対応

## 4 いじめを行った子の保護者

- 確認できた事実を伝える
- いじめを受けた子・保護者の意向（削除など）を伝える
- ※データの削除等の相談にのる
- SNS等の使い方の改善など、家族への協力を依頼